令和6年度 第1学年 家庭分野(評価基準)

章・単元	学習活動	学習活動における評価規準			評価資料
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	可侧臭符
A 家族・家庭生活 1 自分の成長と 家族・家庭生活	・ガイダンス	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭			○発言内容
	・今の自分とこれまで	生活を営む必要があることに気付いている。			○発表
B 衣食住の生活 【衣】 1 目的に応じた 衣服の選択	・衣服の働きを知る・目的に応じた着方・個性を	・衣服と社会生活との関わりが分かり、 目的に応じた着用、個性を生かす着用 及び衣服の適切な選択について理解	・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着 の手入れの仕方について問題を見いだ して課題を設定し、解決策を構想し、実	・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善した	○取り組み状況
2 日常の手入れ と保管3 生活を豊かに するものの製	生かす着方を考える ・衣服の適切な選択を考え る	している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の 材料や状態に応じた日常着の手入れ について理解しているとともに、適切	践を評価・改善し、考察したことを論理 的に表現するなどして課題を解決する 力を身に付けている。 ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにする	りして、生活を工夫し創造し、実践しよ うとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊	Oノート
ずる 作 4 持続可能な衣 生活	・衣服の手入れ(基礎縫い等) ・衣服計画 ・製作実習 (ブックカバー製作) ・よりよい衣生活を目指す	にできる。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	ための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けて	かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、 振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	○ワークシート
【住】			いる。		○学習カード
1 住まいのはた らきとここち よさ 2 安全な住まい で安心な暮ら	・住まいのはたらきと住空間を知る・安全な住まいを考える	・家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全	・家族の安全を考えた住空間の整え方に ついて問題を見いだして課題を設定し、 解決策を構想し、実践を評価・改善し、 考察したことを論理的に表現するなど	・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したり	○作品
し 3 持続可能な住 生活	・よりよい住生活を目指す	を考えた住空間の整え方について理解 してる。	して課題を解決する力を身に付けてい る。	して、生活を工夫し創造し、実践しよう としている。	○定期考査
【食】 1 食事の役割と 食習慣 2 中学生に必要	・食事の役割を理解する・健康によい食習慣を知る・おいしさと調理(切る)・5大栄養素と水の働きを覚える	・生活の中で食事が果たす役割について 理解している。・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、 健康に良い食習慣について理解している。	・自分の食習慣及び中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付け	・よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴及び中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、	〇実技テスト
な栄養を満た す食事 4 日常食の調理	・中学生に必要な栄養を知る ・6つの食品群に分類する	・栄養素の種類と働きが分かり、食品の 栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概 量が分かる。	なとして味趣を解決する力を身に切りている。	実践しようとしている。	○レポート